



【学校スローガン】

ホームページアドレス

メールアドレス

NTBだより

Next Try & Brush up 七尾東部中GIFT

<http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/nanaoj/>

toubutyu@edu.city.nanao.ishikawa.jp

七尾市立七尾東部中学校

学校だより

第 13 号

令和5年1月11日発行

心を新たに、3学期がスタートしました

（3学期始業式より）

新年明けましておめでとうございます。今日より3学期がはじまります。

お正月は楽しく過ごせましたか。日頃なかなかできない様々なことに挑戦し、一人ひとりが充実した冬休みを送ったことと思います。大きな事故もなく、七尾東部中学校407名がそろって3学期の新しいスタートをきれいになった校舎で迎えることができ、本当に良かったと思います。心を新たに学校生活を送りましょう。

さて、「1年の計は元旦にあり」と言われますが、この言葉は何事も最初が大切で、1年間を充実させるためには、年の初めに自分で目標を決めて取り組むことが大切であるという意味です。1つ年をとるということは、身長も体重も増え、体が大きくなりますが、それと一緒に人間として、物事を考えたり、判断したりする力や相手を思いやる優しい心も大きく成長していく必要があります。特に物事を考え実行する力や心の成長のためには、目標を持って「積極的に挑戦しようとする前向きな姿勢」、学校スローガンのNEXT TRYが大切です。

そこで、新しい出発を迎えた今日は、2つのこと「まずは強く思う」と「心が変われば運命が変わる」ということについてお話します。

1つめの「まずは強く思う」についてです。何かを行うときには、強く思うこと、強い思いが必要だということです。それは、「覚悟」と言い換えてもいいかもしれません。絶対にこれをやり遂げよう、なんとしてもやってやろう、そういう覚悟があると物事は実現しやすくなります。反対にその覚悟がないと、人は少しの困難で諦めてしまうものです。何かをやり遂げたいと思ったら、実行することはもちろん大切なことですが、その前に強く思うということも大切です。強く思うことで、そのことについてのいろいろな情報が入ってきます。それでますます興味がわいてやる気も出てきます。皆さんが、将来こうなりたいとか、こういうことをしたいと思ったら、そうなりたいと強く思う、毎日思う、そういうことをまずしてみてください。紙に書いたり文章にしたりすると、さらに思いが強くなります。是非挑戦してみてください。

2つめの「心が変われば運命が変わる」についてです。次の言葉を聞いたことがあるでしょうか。

「心が変われば行動が変わる、行動が変われば習慣が変わる、習慣が変われば人格が変わる、人格が変われば運命が変わる」この言葉は、かつてアメリカのプロ野球、メジャーリーグのヤンキースで活躍した松井秀喜選手が、星稜高校時代の野球部の監督の山下先生に教えてもらった言葉です。松井選手はこの言葉を高校生の頃から大切にしていました。心が変われば行動が変わり、習慣が変わり、人格が変わり、運命が変わります。はじまりは心を入れ替えることです。

皆さんの学校生活には、いろいろな出来事が起こるでしょう。やりたいことが見つかったら、まずはそのことを強く思いましょう。上手くいかなかったら心を入れ替えて再チャレンジしましょう。そうして、よりよい未来を手に入れて欲しいと思います。

3年生は、自分の進路実現に向けて義務教育9年間のまとめの学期になります。1、2年生は、それぞれの学年で身に付けるべき学習内容を身に付け、次の学年に備える学期になります。

3学期の終わり、そして今年度の終わりには、七尾東部中学校407名全員がやるべきことをやり終えた満足感と、自信を持って1年間を振り返ることができるようみんなでBRUSH UP、努力していきましょう。皆さん一人一人の頑張りと活躍を楽しみにしています。

【七尾市教育委員会からのお知らせ】

Let's call.. オアシスライン

TEL 0767-52-0783

受付時間: 13:00~16:00(月曜~金曜)

相談内容: 悩んでいること、困っていること

*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

～親と子のなんでも電話相談室～



～オアシスライン担当～



新型コロナウイルス感染症対策の徹底のお願い

年末年始で人との接触の機会が増加したため感染も増加するのではないかと心配されています。また、季節性のインフルエンザの同時流行も懸念されています。3学期の始めに伴い、基本的な感染防止対策の確認をお願いします。

- ・「①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い」を始めとした「新しい生活様式」の徹底を図る。
- ・毎日自宅で検温し、発熱等の症状がある場合は、登校や外出を控える。
- ・同居の家族に発熱等の症状がある場合も登校や外出を控える。
- ・暖房中であっても、こまめに換気を行う。
- ・混雑している場所や時間を避け、感染リスクが高い場所への外出や移動は控える。
- ・食事中は、向かい合って着席しないようにし、大声での会話を控える。



【お願い】

- ・登校後に体調不良を生じた生徒については、学校から保護者へ連絡をしますので、速やかに帰宅させ、検査や自宅療養、医療機関の受診など適切な措置を行うようにお願いします。
- ・PCR検査を受検するとき、結果が出たときは学校にもお知らせくださるようお願いいたします。

マスクの着用について（マスク着用の必要がない場面）

- 屋外
 - ・人との距離が確保（2m以上が目安）できる場合
 - ・人との距離が確保できなくても、会話をほとんど行わない場合
（例）離れて行う運動や移動、密にならない外遊び、屋外で行う教育活動
- 屋内
 - ・人との距離が確保（2m以上が目安）でき、会話をほとんど行わないような場合
（例）個人で行う読書や調べたり考えたりする学習
- 学校生活
 - ・屋外の運動場に限らず、体育館等を含め、体育の授業や運動部活動、登下校の際
＊運動部活動において接触を伴う場合は、各競技団体が作成するガイドライン等を確認する。
 - ＊活動中以外の練習場所や更衣室等、食事や集団での移動を行う場合は、状況に応じて、マスク着用を含めた感染対策を徹底する。
- その他
 - ・高齢者の方と会うときや病院に行くときは、マスクを着用しましょう。



宮本ゆずさんが都道府県対抗ソフトテニス大会（3月26日～28日：三重県伊勢市）に石川県代表として出場することになりました。おめでとうございます！

◇第17回中学生柔道錬成石川大会 男子団体戦2部 第3位

◇令和4年度全国中学生人権作文コンテスト石川県大会

優秀賞 松島 千夏 『私の'特別じゃない'友達』
 市局長賞・協議会長賞 村本 唯
 七尾協議会奨励賞 松山 愛梨
 松本 華菜



◇第50回千代女少年少女全国俳句大会

入選 中谷 壘 『風涼し 伸びゆく影と 歩きけり』

◇令和4年度「税についての作品」

書道の部 佳作 小松 良好



◇第27回七尾ロータリー旗中学生女子バレーボール大会（12月10、11日） 2位

◇第3回石川県中学校選抜卓球大会（12月17日） 男子団体 ベスト8

予選リーグ 2位通過（1勝1敗）

決勝トーナメント 1回戦 ●七尾東部中 0-3 北星中

◇第37回七尾市中学生インドア研修大会（12月17日）

男子団体 3位
 男子個人 3位 北野 成貴・大橋 隼人 ペア
 女子団体 2位
 女子個人 1位 前田 莉瑠・宮本 ゆず ペア

